

久万高原町 森林林業シンポジウム

これからは
森林と自然と共に
暮らしていく

令和5年2月26日（日）13:15～16:20

上浮穴産業文化会館ホール

基調講演①



林材ライター

あかほり くすお
赤堀 楠雄 氏

プロフィール

1963年生まれ、東京都出身。林業・木材産業専門新聞社勤務を経て、1999年からフリー記者として、森林・林業・木材・木造住宅などに関する取材・記事執筆に従事。

基調講演②



フォレストエナジー株式会社
地域エネルギーアドバイザー

くぼ むつお
久保 睦夫 氏

プロフィール

昭和34年島根県津和野町生まれ。
昭和57年大学卒業後、津和野町役場奉職。
平成25年農林課長拝命
令和2年役場を定年退職
令和3年フォレストエナジー株式会社入社

コーディネーター



森林ヒューマンファクター研究所

やまだ ようぞう
山田 容三 氏

プロフィール

平成19年名古屋大学大学院生命農学研究科準教授。平成27年愛媛大学大学院農学研究科教授。令和4年森林ヒューマンファクター研究所所長就任。

久万高原町は、明治期からの積極的な造林の推進によって、日本でも有数の林業地となっており、その原木生産量は約20万m³、実に愛媛県で生産される約4割を占めている。これらの原木は県下の製材工場を中心に住宅部材等に加工され、木材産業を支える経済的な礎となってきた。

一方、社会に目を向けてみると、近年地球温暖化防止が急務となり、森林の持つ炭素固定機能に着目したJクレジット制度の創設や、カーボンフリーな木材を燃料・原料として活用する企業が増えており、従来とは違う森林・木材の新たな活用の道が開かれつつあり、林業関係者の新たな収入源として期待されている。久万高原町においても木材を巡る新たな時流をとらえ、森林を核とした持続可能な環境に優しい町づくりを模索するため、本シンポジウムを開催する。

12:30 開 場 脱炭素などにかかる事業のパネル展示（ロビー）

13:15 開 演 町長挨拶

13:20 基調講演① 「いま、地域に必要なことは何か

～山づくり・人づくり・地域づくりを考える～

林業ライター 赤堀楠雄氏

14:15 基調講演② 「サステイナブルコミュニティを目指した

小型バイオマスガス化発電の可能性」

フォレストエナジー株式会社 地域エネルギーアドバイザー 久保睦夫氏

14:50 休 憩 脱炭素などにかかる事業のパネル展示（ロビー）

15:05 パネルディスカッション

～テーマ「森林と自然と共に生きるまちづくり」～

コーディネーター 森林ヒューマン・ファクター研究所 所長 山田 容三 氏

パネラー 株式会社 さんえい 代表取締役 佐ヶ山 幹彦 氏

パネラー SKR 代表 大森 雄二 氏

パネラー 久万広域森林組 森林プロジェクト課 課長 奥村 友紀人 氏

パネラー 久万広域森林組合 久万事業所 所長 坂口 大作 氏

パネラー 株式会社 久万造林 代表取締役 井部 健太郎 氏

パネラー 久万高原町林業戦略課 課長 小野 哲也 氏

コメンテーター 林業ライター 赤堀 楠雄 氏

コメンテーター フォレストエナジー株式会社 久保 睦夫 氏

16:20 閉 会

共催 上浮穴林材業振興会議

問合せ先:久万高原町林業戦略課0892-21-1159（直通）